

さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

崎山中学校だより
6月29日 第3号
文責 校長 竹谷



崎山っ子の心を見つめる教育週間

今年度の「崎山っ子の心を見つめる教育週間」を7月2日(土)から6日(水)の期間に実施します。19年前に、長崎市内で発生した痛ましい事件を受け、「命の大切さ」や「人を思いやることの大切さ」等について考える期間として、全県的に設定された取組です。本校では「命の大切さ」を再確認することに加え、保護者や地域の方との交流を通して、生徒が「さつきやま魂」の誇りを胸に刻む機会とすることを目指します。

今回は7月2日(土)を「心を見つめる日」としてさまざまな取組を行います。道徳授業公開とSNSに関する学習、そしてふるさと講演会を実施します。

「道徳」では「命」を題材に各学年で授業を行います。「メディアに関する学習」では、各自に配付されている冊子を使い、スマートフォンなどの使い方のルールやマナーを学習します。「ふるさと講演会」では崎山小中学校の学芸部協賛会会長で、崎山地区街づくり協議会代表でもある古里幸一様を講師にお招きし、「崎山地区の今後」(演題未定)についてお話をさせていただきます。また、7月6日(水)にはオンラインですが、原爆で被爆された方に講話をしていただくことになりました。こちらにも是非聞きに来ていただきたいと思っております。

7月2日(土) 日程

活動	時間	内容
全校朝会	8:00~ 8:10	校長講話
短学活	8:15~ 8:25	
1校時	8:30~ 9:20	道徳公開授業
2校時	9:30~ 10:20	メディアに関する学習会
3校時	10:30~ 11:20	ふるさと講演会
短学活	11:25~ 11:40	

7月6日(水)

13:35~14:25 被爆体験講話(オンライン)

どっさり!

ひじき採り

6月15日(水)にひじき採りを行いました。学校としての取組は、しばらく中断されていましたが、4年前に復活しました。在校中に一度は体験させようということで、昨年度は1・2年生が、今年からは毎年1年生が体験します。

現場に着き、漁業者の方と市役所水産課の方から「磯焼けと食害に対する対策」のお話を聞き、ひじきの採り方を確認したあと、海岸に降りました。ひじきにエビなども見つけ、磯だまりの魚やエビなども見つけ、磯の楽しさを味わっていました。子どもたちは黙々と作業し、たくさんひじきを収穫しました。(乾燥前の重量、推定80kg)採ったひじきは学校で乾燥させ、生徒・職員で持ち帰らせていただきました。

今回のひじき採りでは、地域の文化や産業の体験ができただけでなく、それを守るための地域の方の努力も知ることができました。ありがとうございました。ごさいまし



6月の活動

6日(月)中総体陸上大会
○20名の生徒が出場しました。選手も応援もすばらしい態度でした。3名が県大会に出場します。

16日(木)生徒総会
○今年度の生徒会活動の予定や学校生活の問題点について話し合いました。

○21・22日(火・水)期末テスト
今年度最初の定期テストでした。運動に傾いていた気持ちを勉強に切り替え、勉強に取り組んでいました。1年生には初めてのテストでしたが、結果を基に学習の仕方を工夫してほしいと思います。



7月の予定

- 1日(金) 読み聞かせ(1・2年生)
- 2日(土) 心を見つめる日
- 6日(水) PTA、被爆体験講話
- 13日(水)~15日(金) 修学旅行(熊本・福岡・佐賀方面)
- 20日(水) 終業式
- 23日(土)・24日(日) 県中総体剣道・陸上競技出場(計4名)